

# 令和7年度 喀痰吸引等研修

「人材開発支助助成金(特定訓練)」等が活用できる研修です。

詳細につきましては愛媛労働局助成金センター(TEL:089-987-6370)にお問い合わせください。

## 1. 目的

平成24年4月から施行された「社会福祉士及び介護福祉士法」により、特別養護老人ホーム等の施設及び居宅において、必要な医療的ケアをより安全に提供するため、適切に喀痰吸引等を行うことができる介護職員を養成することを目的とし、(公財)介護労働安定センター愛媛支部が実施する研修です。

日程	全科目コース	10/3(金)	10/10(金)	10/31(金)	11/14(金)	11/21(金)	12/5(金)	12/12(金)
		12/19(金)	令和7年 1/8(木)	1/9(金) (筆記試験)	シミュレーション演習(指導看護師と共に受講) 全科目コース・科目免除コース共通 1/20,21,22,23のうち2日間			
	科目免除コース	12/5(金)		令和7年 1/8(木)	シミュレーション演習(指導看護師と共に受講) 全科目コース・科目免除コース共通 1/20,21,22,23のうち2日間			
講習会場	(10/3 ~ 10/31) ポリテクセンター愛媛 (松山市西垣生 2184) 予定 (11/14 ~ 1/23) フジコビル G 3階 (松山市一番町 1丁目 9-15)							
募集定員	40名							
募集対象者	愛媛県内の特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホーム、養護老人ホーム、障害者(児)施設等(医療機関を除く)、居宅サービス事業等に就業し、資格を有する介護職員。 資格 ヘルパー2級、1級、介護職員初任者研修、介護職員実務者研修、介護福祉士 現在勤務する事業所の利用者に上記医行為を行う対象者がいること。 指導看護師があり、シミュレーション演習・実地研修に際し受講生の指導を行うことができること。 事業所が特定事業者として登録申請している又は登録申請を行う予定であること。 免除科目以外の全課程出席可能であること。 科目免除コース対象者:実務者研修の修了者又は介護福祉士新カリキュラムの修了者							
講習内容	全科目コース・・・講義9日間、筆記試験、演習2日間、実地研修4ヶ月内 科目免除コース・・・実施手順・留意点の確認 2日、演習2日間、実地研修4ヶ月内 【重要】実地研修は、所属する施設等において実施していただきます。							
受講料等	全科目コース 99,220円 (内訳:受講料 96,800円(税込) テキスト代 2,420円(税込)) 【使用テキスト:新版 介護職員等による喀痰吸引・経管栄養研修テキスト(中央法規出版)】 科目免除コース 43,120円 (内訳:受講料 40,700円(税込) テキスト代 2,420円(税込)) (受講日:研修6日目、9日目・シミュレーション演習2日間) 【使用テキスト:新版 介護職員等による喀痰吸引・経管栄養研修テキスト(中央法規出版)】 特定行為従事者が実地研修を追加する場合は事務手数料5,060円(税込)							
損害保険料	実地研修にかかる受講生の損害保険料は(公財)介護労働安定センターが負担します。							
申し込み方法等	申込期間:令和7年5月1日(水)~定員になり次第受付終了します。 HPより申込書等(提出書類チェックリスト・様式1~様式4)をダウンロードしていただき、必要事項をご記入・書類添付の上、郵送にてお申込みください。							

**受講を希望される皆さまへ**      **お申込前に下記の内容をご確認下さい**

ホームページより必要書類（提出書類チェックリスト・様式1～様式4）をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、添付書類と共に必ず当センター宛にご郵送下さい。

【手順1】 ホームページ等をご確認いただき、必要書類（提出書類チェックリスト・様式1～4等）を郵送する。

（郵送先）〒790-0001

松山市一番町1丁目14番10号 井手ビル4階

公益財団法人 介護労働安定センター 愛媛支部

受講書類到着後、センターより確認のメールいたしますので、必ずアドレスをご記入ください。  
電話の場合、様式2にご記入のある担当者様宛にご連絡させていただきます。

【手順2】 受講料を振込む。

後日送付する当センター所定の「請求書兼払込取扱票」が受講申込住所又は事業所に届きますので、振込をお願いいたします。

（お振込み額）

全科目コース・・・ 受講料 + テキスト代      99,220円

内 訳：（受講料）96,800円（消費税込）（テキスト代）2,420円（消費税込）

使用テキスト：『新版 介護職員等による喀痰吸引・経管栄養研修テキスト』（中央法規出版）

科目免除コース・・・ 受講料 + テキスト代      43,120円

内 訳：（受講料）40,700円（消費税込）（テキスト代）2,420円（消費税込）

使用テキスト：『新版 介護職員等による喀痰吸引・経管栄養研修テキスト』（中央法規出版）

既特定行為従事者が実地研修を追加する場合

・・・ 事務手数料      5,060円（税込）

**留意事項**

「請求書兼払込取扱票」が届きましたら、支払期限内に振込をお願いします。

振込手数料はお振込人様の負担とさせていただきます。

振込の控え（銀行の振込票等）をもって領収書に代えさせていただきます。

講習をキャンセルする場合は、必ず事前にご連絡ください。

お振込みいただいた受講料は、講習開講日から起算して、14日前（9月19日）以降は、原則として返金いたしませんので予めご了承下さい。

【手順3】 受付完了です。

振込いただいた時点で、「受講申込」が完了となります。

振込いただいた日から10日前後頃に『申込完了・受講通知書』等をメールにてお送りいたします。

本研修が定員に満たない場合等、当センターの都合で講習を中止する場合は、電話等で事業所又はご本人にご連絡の上、お振込金額を返還いたします。

（この場合の振込手数料は当センターが負担します）

【個人情報について】

受講者の個人情報（氏名、住所、電話番号等）は、当該研修に関する通知等の送付および研修実施に関する連絡、研修受講の際の本人確認、新規研修等のご案内の送付の範囲で利用いたします。

当センターのプライバシーポリシーに基づき申込書等の内容は厳重に管理し、ご本人の了解なしに第三者へ提供されることはありません。

公益財団法人介護労働安定センター愛媛支部  
令和7年度 喀痰吸引等研修開催要綱  
( 第一号・第二号研修 )

1. 目的

この規程は、厚生労働省喀痰吸引等研修実施要綱に基づき、公益財団法人介護労働安定センター愛媛支部が行う喀痰吸引等研修（第一号・第二号研修）の実施に関し必要な事項を定めることを目的とします。

2. 研修事業の名称

喀痰吸引等研修

3. 研修機関の名称及び所在地

名 称 公益財団法人介護労働安定センター愛媛支部

法人名 公益財団法人介護労働安定センター

所在地 〒790 - 0001

愛媛県松山市一番町1丁目14番10号井手ビル4F

連絡先 TEL 089 - 921 - 1461

FAX 089 - 921 - 1477

4. 研修課程

(1) 第一号研修

不特定多数を対象とする課程で、履修する医行為の範囲は以下の通りです。

喀痰吸引（口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内部）

口腔内、鼻腔内については咽頭の手前までを限度とする。

経管栄養（胃ろうまたは腸ろう・経鼻経管栄養）

胃ろうまたは腸ろうの状態確認、経管栄養のチューブの挿入状態の確認は、看護職員が行う。

(2) 第二号研修

不特定多数を対象とする課程で、履修する医行為は以下のいずれか、もしくは以下の範囲における任意の組み合わせによるものとします。

喀痰吸引（口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内部）

口腔内、鼻腔内については咽頭の手前までを限度とする。

経管栄養（胃ろうまたは腸ろう・経鼻経管栄養）

胃ろうまたは腸ろうの状態確認、経管栄養のチューブの挿入状態の確認は、看護職員が行う。

(3) 科目免除コース

直近の第二号研修における演習実施から一年以上経過している者及び直近の第二号研修における演習実施から一年を経過していない者で認定特定行為従業者として業務に就いていない者。また、実務者研修及び介護福祉士新カリキュラムの修了者。

(4) 特定行為の追加コース(実地研修のみ)

既に認定特定行為従事者として業務に就いている者で、直近の第二号研修における演習実施から一年を経過していない者は特定行為の実地研修のみを行う。

(5) 人工呼吸器装着者に対する喀痰吸引の演習及び実地研修は実施しません。

5. 受講対象者及び定員

(1) 受講対象者

愛媛県内の特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホーム、養護老人ホーム、障害者(児)施設等(医療機関を除く)、居宅サービス事業等に就業し、資格を有する介護職員。

(資格: 訪問介護員養成研修2級、訪問介護員養成研修1級、介護職員基礎研修、介護職員初任者研修、介護職員実務者研修、介護福祉士)

現在勤務する事業所の利用者に上記医行為を行う対象者がいること。

指導看護師(准看護師は不可)がおり、シミュレーション演習・実地研修に際し受講者の指導を行うことができること。

事業所が特定事業者として登録申請している又は登録申請を行う予定であること。  
免除科目以外の全課程出席可能であること。

(2) 募集定員

定員は40名、年1回実施する。

6. 実施期間

(1) 募集期間

令和7年5月1日(木)~開講前日

定員になり次第受付終了

(2) 実施期間

基本研修(講義・演習)

令和7年10月 3日~令和8年 1月23日

実地研修

令和8年 1月24日~令和8年 5月31日

## 7. 研修実施場所

### (1) 講義・演習

ポリテクセンター愛媛

フジコビルG

### (2) 実地研修

受講者が所属する法人の施設・事業所で実施するものとします。

## 8. 実施方法

### (1) 講義 9日間

### (2) 筆記試験 講義修了後の翌日実施します。

筆記試験の内容は四肢択一とし、出題数30問、試験時間60分です。

### (3) 演習 2日間

1回1人で実施し、1グループあたりの受講者数は10人以内とし、1グループに対し演習指導講師を1人以上配置し、指導及び評価をします。

### (4) 実地研修

実地研修は受講者が所属する法人の施設・事業所で実施し、指導及び評価は原則として実地研修指導講師が実施するものとし、研修の実施にあたる体制整備及び研修修了の確認は公益財団法人介護労働安定センター愛媛支部が行います。

## 9. 受講料等

### (1) 受講料等

講義・筆記試験・演習 96,800円(消費税込)

科目免除コース 40,700円(消費税込)

特定行為の追加コース(実地研修のみ) 5,060円(消費税込)

テキスト代(科目免除コースも含む) 2,420円(消費税込)

損害保険料

実地研修にかかる受講生の損害保険料は公益財団法人介護労働安定センターが負担するため受講生からの徴収はしません。

### (2) 徴収方法及び返還に関する規程

受講料等は公益財団法人介護労働安定センターが指定する銀行口座に所定の期日までに振り込むものとします。

受講料等の支払いを受けた場合の領収は振込票が領収となります。

支払いを受けた受講料等は、講習開講日から起算して、14日前(9月19日)以降は返還をしません。

応募者が定員に満たない等、当センターの事由にて研修を中止する場合には、支払いを受けた受講料等は全額返還します。

(3) その他

応募者が定員に満たない等の場合に、研修を中止することがあります。

10. 指導看護師について

指導看護師は常勤の看護職（保健師、助産師、看護師）で臨床での実務経験が3年以上あり、指導者講習会修了者または医療的ケア教員講習会修了者とします。

なお、准看護師は指導看護師になれません。

受講者の基本研修（シミュレーション演習）及び実地研修の指導者として、本研修の目的、シミュレーション演習の進め方、評価方法・手順を理解し、自施設の受講生の指導・評価を行います。

11. 基本研修及び実地研修の修了評価方法

(1) 基本研修（講義）の修了評価方法

所定のカリキュラムの全てを受講した者が筆記試験を受験できるものとし、研修委員会で策定した筆記試験の総正解率が9割以上のものを合格とします。

(2) 基本研修（演習）の修了評価方法

厚生労働省喀痰吸引等研修実施要綱に基づき、演習指導者による評価を実施し、習得すべき知識及び技能を習得したと判断できれば修了認定を行います。

(3) 実地研修の修了評価方法

厚生労働省喀痰吸引等研修実施要綱に基づき、実地研修指導講師による評価を実施し、公益財団法人介護労働安定センター愛媛支部が習得すべき知識及び技能を修得したと判断できれば修了認定を行います。

(4) 遅刻、早退、欠席の取り扱い

講義、演習に関し遅刻、早退、欠席があった場合には科目の修了は認めません。ただし、公益財団法人介護労働安定センター愛媛支部長がやむを得ない事由と判断した場合には、補講を行うことができます。

12. 補講の実施方法

(1) 筆記試験で不合格となった者のうち、7割以上の得点があった者に対しては、研修委員会で定めた90分を補講することで再試験を受けられるものとします。

筆記試験補講及び再試験日 令和8年1月13日（火）

(2) やむを得ない事由による遅刻、早退、欠席をした者に対しては、1時間未満の時間数は認めず、該当科目の時間数を補講することとします。

(3) 演習時間内に修了できない場合、希望者には有料にて別日の補講も可能とします。

補講の場合、指導看護師の出席も必要となります。

再評価実施日 令和8年1月26日（月）

#### (4) 補講料

筆記試験不合格者の補講料は11,000円(消費税込)とします。

遅刻、早退、欠席の補講料は1時間当たり3,080円(消費税込)とします。

演習未修了者の補講料は、講師・指導看護師の評価とともに、演習開始から評価票提出まで1時間あたり11,000円(消費税込)とします。

#### 13. 申し込み

下記の書類に必要事項を記入し、お申込ください。

(1) 申し込み方法：郵送

(2) 申込期間：令和7年5月1日(水)～開講前日 定員になり次第締め切り

(3) 提出先：〒790-0001

愛媛県松山市一番町1丁目14番10号井手ビル4F

(公財)介護労働安定センター愛媛支部

#### (4) 提出書類

受講申込書(様式1)

希望課程(1・2)、受講者氏名、生年月日、年齢、住所、連絡先、所属する施設の法人名、事業所名、事業所の住所、電話番号

推薦状(様式2)

推薦する受講者名、実地研修先、実地研修指導看護師、利用者状況

指導看護師調書及び承諾書(様式3)

氏名、生年月日(西暦で記入)、勤務先施設名、住所、種別、保有資格

看護師免許証の写し

指導者講習修了証書又は医療的ケア教員講習会修了証書の写し

資格者証の写し

実地研修に係る確認シート(様式4)

提出書類チェックリスト

#### 14. 受講通知

受講通知は所属事業主宛に通知します。

#### 15. 修了証書

実地研修を修了した医行為に対して、修了証書を交付します。その修了証書をもって県に申請し、認定特定行為業務従事者として認定されます。

#### 16. その他

(1) 昼食は各自でご用意ください。

- ( 2 ) 駐車場は各自で最寄りの駐車場をご利用ください。
- ( 3 ) 参加者に関する個人情報、参加者名簿の作成等研修事業関連の目的で使用することとし、適正に管理します。

17 . 申し込み及び受講に関するお問い合わせ

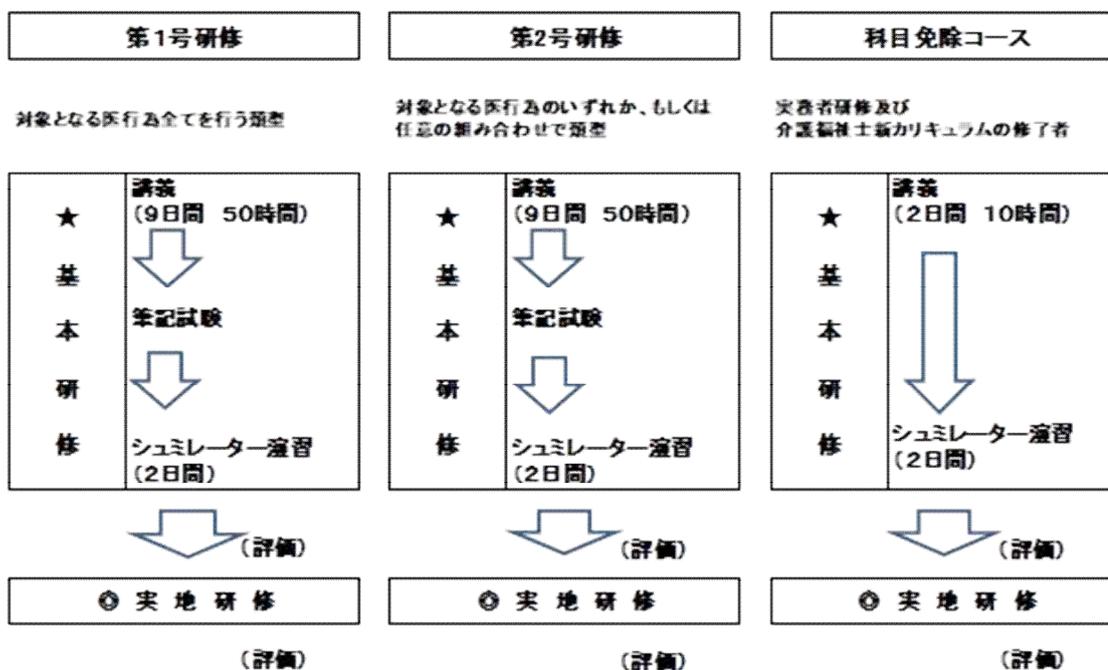
( 公財 ) 介護労働安定センター愛媛支部

能力開発担当 : 藤井・山藤

TEL 089 - 921 - 1461

FAX 089 - 921 - 1477

## 研修の流れ



基本研修はポリテクセンター愛媛・フジコビルGで受講する。  
 実地研修は各所属事業所にて実施する。

# 講義・試験日程

## 令和7年度 第1回 喀痰吸引等研修日程表(全科目コース)

会場: ポリテクセンター愛媛  
フジコビルG

	日程		講義 時間	全科目講義内容(講師)	
	日	時間		講義内容	講師
1	10月3日 (金)	9:30~10:00	0.5	オリエンテーション	
		10:00~10:30	0.5	人間と社会	1. 介護職員と医療的ケア
		10:30~11:30	1		2. 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度
		11:40~12:40	1	保健医療制度とチーム医療	1. 保健医療に関する制度
		13:30~14:00	0.5		2. 医療的行為に関する法律
		14:00~14:30	0.5		3. チーム医療と介護職員の連携
			14:40~16:40	2	安全な療養生活
2	10月10日 (金)	9:30~10:00	0.5	清潔保持 と感染予防	1. 感染予防
		10:00~10:30	0.5		2. 職員の感染予防
		10:40~11:20	0.5		3. 療養環境の清潔、消毒法
		11:20~12:20	1		4. 滅菌と消毒
		13:00~15:10	2	安全な療養生活	2. 救急蘇生法
3	10月31日 (金)	9:30~10:30	1	健康状態の 把握	1. 身体・精神の健康
		10:40~12:10	1.5		2. 健康状態を知る項目(バイタルサインなど)
		13:00~13:30	0.5		3. 急変状態について
		13:30~15:00	1.5	高齢者及び障害児・者の 「喀痰吸引」概論	1. 呼吸のしくみとはたらき
		15:10~16:10	1		2. いつもと違う呼吸状態
4	11月14日 (金)	9:30~10:30	1	高齢者及び障害児・者の 「喀痰吸引」概論	3. 喀痰吸引とは
		10:40~12:40	2		4. 人工呼吸器と吸引
		13:30~14:30	1		5. 子どもの吸引について
		14:30~15:00	0.5		6. 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと 対応、説明と同意
		15:10~16:10	1		7. 呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)
5	11月21日 (金)	9:30~10:30	1	高齢者及び障害児・者の 「喀痰吸引」概論	8. 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認
		10:40~12:40	2		9. 急変・事故発生時の対応と事前対策
		13:30~14:30	1		1. 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、 清潔の保持
		14:40~15:40	1		3. 喀痰吸引に伴うケア
6	12月5日 (金)	9:30~11:00	1.5	高齢者及び障害児・者の 「喀痰吸引」 実施手順解説	2. 吸引の技術と留意点
		11:10~12:10	1		
		13:00~14:30	1.5		
		14:30~15:30	1		
		15:40~16:40	1		
7	12月12日 (金)	9:30~11:00	1.5	高齢者及び障害児・者の 「経管栄養」	1. 消化器系のしくみとはたらき
		11:10~12:10	1		2. 消化・吸収とよくある消化器の症状
		13:00~14:00	1		3. 経管栄養法とは
		14:00~15:00	1		4. 注入する内容に関する知識
		15:10~16:10	1		5. 経管栄養実施上の留意点
		16:10~16:40	0.5		7. 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ち、 説明と同意
8	12月19日 (金)	9:30~10:30	1	高齢者及び障害児・者の 「経管栄養」 実施手順解説	6. こどもの経管栄養について
		10:30~11:30	1		8. 経管栄養に関する感染と予防
		11:40~12:40	1		9. 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認
		13:30~14:30	1		10. 急変・事故発生時の対応と事前対策
		14:30~15:30	1		1. 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、 清潔の保持
		15:40~16:40	1		3. 経管栄養に必要なケア
9	1月8日 (木)	9:30~11:00	1.5	高齢者及び障害児・者の 「経管栄養」 実施手順解説	2. 経管栄養 の技術と留意点
		11:10~12:10	1		
		13:00~14:30	1.5		
		14:30~15:30	1		
		15:40~16:40	1		
10	1月9日 (金)	9:30~10:00	0.5	オリエンテーション	筆記テストに関してオリエンテーション
		10:00~11:00	1	筆記テスト	筆記テスト
		11:10~12:10		オリエンテーション	今後の件に関してオリエンテーション

時間合計 52

※ 筆記テスト不合格者補講予定日:1/13(火)

※ この日程は予定であり、会場等の都合により変更になる場合があります。

# 講義・試験日程

## 令和7年度 第1回 喀痰吸引等研修日程表(科目免除コース)

会場:ポリテクセンター愛媛  
フジコビルG

	日程	講義時間	全科目講義内容(講師)		科目免除コース	
1	10月3日(金)	9:30~10:00	0.5	オリエンテーション	実務者研修・介護福祉士新カリキュラム修了者免除	
		10:00~10:30	0.5	人間と社会		1. 介護職員と医療的ケア
		10:30~11:30	1			2. 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度
		11:40~12:40	1	保健医療制度とチーム医療		1. 保健医療に関する制度
		13:30~14:00	0.5			2. 医療的行為に関する法律
		14:00~14:30	0.5			3. チーム医療と介護職員の連携
14:40~16:40	2	安全な療養生活	1. 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施			
2	10月10日(金)	9:30~10:00	0.5	清潔保持と感染予防		1. 感染予防
		10:00~10:30	0.5			2. 職員の感染予防
		10:40~11:20	0.5			3. 療養環境の清潔、消毒法
		11:20~12:20	1			4. 滅菌と消毒
		13:00~15:10	2	安全な療養生活		2. 救急蘇生法
3	10月31日(金)	9:30~10:30	1	健康状態の把握		1. 身体・精神の健康
		10:40~12:10	1.5			2. 健康状態を知る項目(バイタルサインなど)
		13:00~13:30	0.5			3. 急変状態について
		13:30~15:00	1.5		1. 呼吸のしくみとはたらき	
		15:10~16:10	1		2. いつもと違う呼吸状態	
4	11月14日(金)	9:30~10:30	1	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論	3. 喀痰吸引とは	
		10:40~12:40	2		4. 人工呼吸器と吸引	
		13:30~14:30	1		5. 子どもの吸引について	
		14:30~15:00	0.5		6. 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと 対応、説明と同意	
		15:10~16:10	1		7. 呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)	
5	11月21日(金)	9:30~10:30	1	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説	8. 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	
		10:40~12:40	2		9. 急変・事故発生時の対応と事前対策	
		13:30~14:30	1		1. 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	
		14:40~15:40	1		3. 喀痰吸引に伴うケア	
6	12月5日(金)	9:00~ 9:30	0.5	オリエンテーション	6.5	
		9:30~11:00	1.5	高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説		2. 吸引の技術と留意点
		11:10~12:10	1			4. 報告及び記録
		13:00~14:30	1.5			
		14:30~15:30	1			
15:40~16:40	1					
7	12月12日(金)	9:30~11:00	1.5	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」	1. 消化器系のしくみとはたらき	
		11:10~12:10	1		2. 消化・吸収とよくある消化器の症状	
		13:00~14:00	1		3. 経管栄養法とは	
		14:00~15:00	1		4. 注入する内容に関する知識	
		15:10~16:10	1		5. 経管栄養実施上の留意点	
		16:10~16:40	0.5		7. 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ち、 説明と同意	
8	12月19日(金)	9:30~10:30	1	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説	6. こどもの経管栄養について	
		10:30~11:30	1		8. 経管栄養に関する感染と予防	
		11:40~12:40	1		9. 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	
		13:30~14:30	1		10. 急変・事故発生時の対応と事前対策	
		14:30~15:30	1	1. 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持		
15:40~16:40	1	3. 経管栄養に必要なケア				
9	1月8日(木)	9:30~11:00	1.5	高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説	2. 経管栄養 の技術と留意点	
		11:10~12:10	1			
		13:00~14:30	1.5			
		14:30~15:30	1			
		15:40~16:40	1		4. 報告及び記録	
10	1月9日(金)	9:30~10:00	0.5	オリエンテーション	免除	
		10:00~11:00	1	筆記テスト		
		11:10~12:10	1	筆記テスト 今後の件に関してオリエンテーション		

時間合計 52.5

12.5

※ この日程は予定であり、会場等の都合により変更になる場合があります。

# 演習日程

令和7年度 第1回喀痰吸引等研修演習日程表

日程	内容		実施項目	実施回数	担当講師
1月20日 (火) 9:00-17:00 (昼休憩 45分)	演習	喀痰吸引 A1グループ 10名	口腔内	5回以上	3名
			鼻腔内	5回以上	
			気管カニューレ内部	5回以上	
		経管栄養 A2グループ 10名	胃ろうまたは腸ろう(滴下)	5回以上	
			胃ろうまたは腸ろう(半固形)	5回以上	
			経鼻経管栄養	5回以上	
				救急蘇生法	
1月21日 (水) 9:00-17:00 (昼休憩 45分)	演習	喀痰吸引 A2グループ 10名	口腔内	5回以上	3名
			鼻腔内	5回以上	
			気管カニューレ内部	5回以上	
		経管栄養 A1グループ 10名	胃ろうまたは腸ろう(滴下)	5回以上	
			胃ろうまたは腸ろう(半固形)	5回以上	
			経鼻経管栄養	5回以上	
				救急蘇生法	
1月22日 (木) 9:00-17:00 (昼休憩 45分)	演習	喀痰吸引 B1グループ 10名	口腔内	5回以上	3名
			鼻腔内	5回以上	
			気管カニューレ内部	5回以上	
		経管栄養 B2グループ 10名	胃ろうまたは腸ろう(滴下)	5回以上	
			胃ろうまたは腸ろう(半固形)	5回以上	
			経鼻経管栄養	5回以上	
				救急蘇生法	
1月23日 (金) 9:00-17:00 (昼休憩 45分)	演習	喀痰吸引 B2グループ 10名	口腔内	5回以上	3名
			鼻腔内	5回以上	
			気管カニューレ内部	5回以上	
		経管栄養 B1グループ 10名	胃ろうまたは腸ろう(滴下)	5回以上	
			胃ろうまたは腸ろう(半固形)	5回以上	
			経鼻経管栄養	5回以上	
				救急蘇生法	

※ この日程は予定であり、天候等により変更になる場合があります。

※ 演習は、4日間のうち2日間となります。

※ 演習再評価日は、1月26日(月)です。再評価となった受講者は、指導看護師と共に出席してください。時間については演習最終日に調整し、事業所にメールにてご連絡いたします。